

# 華舞 優奏



Photo by YUTAKA MORI

## 鈴木加寿美 ヴァイオリンリサイタル

ピアノ：上法奏

日時：2007年9月25日[火]

場所：東京・杉並公会堂小ホール

開演時間：19時[開場：18時半]

チケット料金：全席自由 3,500円

### Programm

ベートーヴェン/ヴァイオリンソナタ 第8番ト長調 Op. 30-3

L. v. Beethoven : Violinsonate Nr. 8 G-Dur Op. 30 Nr. 3

ラヴェル/ヴァイオリンソナタ

M. Ravel : Sonate

シューマン/3つのロマンス Op. 94

R. Schumann : Drei Romanzen Op. 94

リヒャルト・シュトラウス/ヴァイオリンソナタ 変ホ長調 Op. 18

R. Strauss : Sonate Es-Dur Op. 18

主催：鈴木加寿美 公演実行委員会

後援：富士火災 富士生命 ドイツ連邦共和国大使館

ヨーロッパには華がある。それを、伝えたい・・・  
ドイツ・ケルンで共に学びあった2人の、  
息の合った優美な調べをお楽しみ下さい。

## 鈴木 加寿美 (すずき かずみ) Violin

Photo by YUTAKA MORI

1976年東京生まれ。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業。ドイツ国立ケルン音楽大学に留学し、ディプロマ課程及び国家演奏家資格課程を最優秀の称号を得て修了。現在、クラジッシュ・フィルハーモニー・ボン(ドイツ)でコンサートマスターを務める傍ら、野村国際文化財団の奨学金を得て、同音楽大学室内楽科課程にて「アルバンベルク弦楽四重奏団」の下で研鑽を積みながら、ドイツを拠点にソリスト及び室内楽奏者として国内外で積極的に活動中。

第23回ミケランジェロ・アバド国際ヴァイオリンコンクール第2位、併せてパオロ・ボルチアーニ賞、第12回アルベルト・クルチ国際ヴァイオリンコンクールにて1位なしの第3位、ヤッシャ・ハイフェッツ国際コンクールにて審査員特別賞などを受賞。国内では、第8回日本モーツァルトコンクールヴァイオリン部門第2位、第1回モーツァルト音楽大賞優秀賞受賞など、内外の数々のコンクールで入賞を果たす。

国内在学中にアジア・ユースオーケストラ(AYO)に参加。国連50周年記念式典ではアメリカのホワイトハウス及びAPEC大阪会議において招待を受け、AYOメンバーと共に政財界のレセプションにてカルテットを演奏し好評を博す。ロイヤルチェンバーオーケストラや静岡交響楽団にてコンサートマスターを務めた後、ドイツへ留学。渡独後、パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)、ユナイテッドワールド・フィルハーモニック・ユースオーケストラの参加を経て、2002年よりクラジッシュ・フィルハーモニー・ボン(ドイツ)にて定期的にコンサートマスター及びソリストとして活躍。同オーケストラのドイツ9都市ツアーにソリストとして抜擢され、2003年にドイツデビュー。その模様は

新聞各紙にて「驚くべき判断能力を兼ね備えた才能を発見した」(ゲネラル・アンツァイガー紙)、「才気溢れるモーツァルトの演奏で舞台を包み込んだ」(ボン・ルンドシャウ紙)と絶賛され、その後もソリスト及びコンサートマスターとして招かれ活躍している。

2004年よりピアノ三重奏団「Trio Rinascimento(トリオ リナシメント)」のヴァイオリン奏者を務め、毎春行われる日本公演に於いても新聞・メディアに取り上げられるなど好評を博し、来年4月の石巻及び東京公演が決定している。2001年より東京アンサンブルのメンバー。2007年10月より、ライン州立管弦楽団の第2ヴァイオリン首席奏者として活躍予定。これまでに名古屋フィルハーモニー交響楽団、ロイヤルチェンバーオーケストラ、サン・カルロ劇場オーケストラ(イタリア)、コアー・ケルニッシュ・ボン室内オーケストラ、クラジッシュ・フィルハーモニー・ボンおよび同室内オーケストラ(ドイツ)等と共演。宮崎国際音楽祭、モントン国際音楽祭(フランス)、シントラ音楽祭(ポルトガル)、トロントハイム国際室内音楽祭(ノルウェー)など各国の音楽祭にも多数出演している。

ヴァイオリンを徳永二男、小林健次、故小国英樹、ウーヴェ・マルティン・ハイベルク、ゴリヤン・コシュータ他各氏に師事。室内楽をアルバンベルク弦楽四重奏団、アルテミス弦楽四重奏団、ダネル弦楽四重奏団、アンソニー・シュビリ等各氏に師事。トーマス・ブランディス、イゴール・オイストラフ各氏の薫陶をうける。

KAZUMI通信(ブログ)    
<http://plaza.rakuten.co.jp/kazuminet/>

## 上法 奏 (じょうほう かなで) Piano



桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学を卒業、1999年同大学研究科を修了。武沢洋、関晴子、岩崎淑、ゴールドベルク山根美代子の各氏に師事。

2000年よりドイツ・ケルン音楽大学にてヴァシリー・ロバノフ氏に師事。同大学ディプロマ課程、2004年国家演奏家資格課程を修了、資格取得。

ショパン国際ピアノコンクール・イン・アジア第2位(1位なし)、ヴァルセミア国際音楽コンクールピアノ部門第2位(1位なし)、シルヴィオ・オミツォーロ国際室内楽コンクール第3位、ケルンシヨパン国際ピアノコンクール第3位、ダウン・ライオンズ・ロータリーコンクール特別賞。

ソリストとして、クラクフ室内管弦楽団、ポーランド国立放送交響楽団、ラトヴィア国立交響楽団と共演。NHK・FMリサイタルに度々出演。ホーランドミュージックセッションズ、ケルン日本文化会館、駐日ポーランド大使館、チェコのヤング・ブラハ国際音楽祭、クロンベルクチェロフェスティバル室内楽シリーズ、ライオンズ・ロータリー財団主催リサイタル等に招聘される。2008年にはウィーン音楽劇場協会の招きによりソリストが予定されている。2004年よりピアニスト、パウル・グダ氏とピアノデュオ(四手連弾、二台ピアノ)を、ケルン放送交響楽団の主要メンバーとデュオ、トリオを共演。

2003年、2004年ザルツブルグ・モーツァルト夏期国際アカデミーにてヴァシリー・ロバノフ教授のアシスタント講師を務める。ダウン国際マスタークラス、デトモルト夏期音楽アカデミー、モンテプルチアーノ国際マスタークラス公式伴奏者。

2004年よりケルン音楽大学、デトモルト音楽大学非常勤講師。2007年3月著書「私のしごとはピアノ弾き(芙蓉書房出版)」を刊行。

チケットお申し込み(予約)お問い合わせ

鈴木加寿美 公演実行委員会

[ticket\\_kazumi@yahoo.co.jp](mailto:ticket_kazumi@yahoo.co.jp)

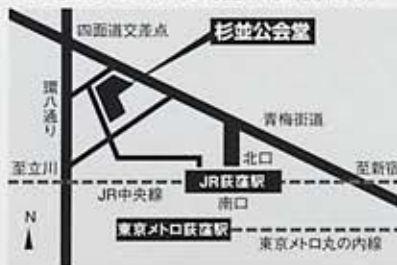
TEL:080-5082-1605(尾崎)

郵便振替口座/00190-3-650277「鈴木加寿美」

交通のご案内:杉並公会堂

JR中央線・東京メトロ丸の内線「荻窪」駅北口から徒歩7分

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

TEL:03-3220-0401

<http://www.suginamikoukaido.com/access/index.html>